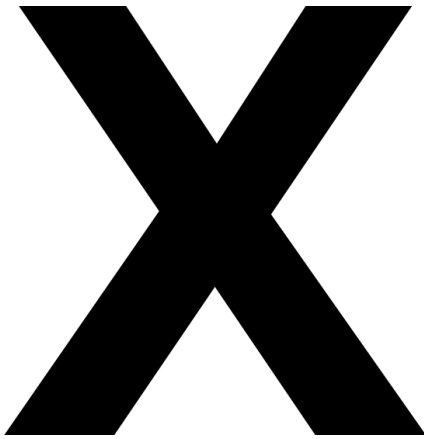


Test



aaaaaaaaaaaaaaaaaaaa

あいうえおかきくけこさしすせそたちつてと

wwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwww

改行は**br**タグを使います。

ああああああ

12345678

iiiiiiiiiiii

!!!!

Work②画像の挿入

■work②:test.htmlにimagesフォルダにあるtest.pngを挿入してみましょう

画像の表示にはタグを使います。（imageの略）imgタグのsrcという属性にファイルパスを記載します。（srcはsourceの略です）width属性は幅を設定します。%で指定するとスクリーンに対して何%の幅にするかを指定できます 【書き方】

画像を表示(30%)

表示されればOK ^^

画像を表示(40%)

表示されればOK ^^

表示されればOK ^^

■階層の理解 「./」は同じ階層、「../」は一つ上の階層を意味します。

VSCodeでは「./」や「../」と入力すると、フォルダやファイルの候補が表示されます。

上の例では、編集しているファイル(test.html)はimagesフォルダと同じ階層にあるので、「./images」と書いているわけです。